

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報いいで

7

12, July
2012
Vol.1024

咲かせよう心に、
人権の花を

人権擁護委員の安部宗右衛門さん（小川町）

人権擁護委員は、人権問題の啓発や相談を行う一般の方で、
市町村の推薦で法務大臣が任命します。

- 03 リポート◎
山形県立置賜農業高等学校「飯豊分校」閉校
- 06 飯豊町消防操法大会
- 08 飯豊町振興審議会
- 09 第18回町民スポーツフェスティバル
- 10 まちかどNEWS
中津川小中学校ワラビ採り／町建設組合による包丁研ぎ
ボランティア／飯豊型パレットストーブ説明会ほか
- 12 まちかどスナップショット
- 13 がんばりの軌跡／緑のふるさと協力隊通信
- 14 直伝おふくろの味
- 15 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 16 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 17 健康ikiikiプラス
- 18 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 町宝いいで ～伊藤豊後一族の墓～

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の 表紙

根づく人権の心



教え合い、学び合いながら、協力して人権の花を植える手ノ子小学校の児童たち。

6月から7月にかけて、町内小・中学校において、人権擁護委員と児童・生徒による花の育成を通じた人権運動「人権の花運動」が行われました。運動の目的は、協力や感謝の大切さを学ぶとともに、やさしい思いやりの心を体験を通して学び人権思想をはぐくむことです。

委員の方から運動の意義を聞いた子どもたちは、花壇と心にこれから大きくなる「人権の花」を植えました。

The image shows the exterior of a school building. The building has a mix of light green and grey siding. A large window is visible on the second floor. A sign is mounted on the wall above the entrance, and a clock is mounted on the wall above the window. The entrance is covered by a dark awning supported by wooden pillars. There are several potted plants in the foreground.

山形県立
置賜農業高等学校
飯豊分校

山形県立置賜農業高等学校「飯豊分校」閉校

Last 365 Days

町内唯一の高等学校である飯豊分校が、来年3月をもって閉校となる。

「質実剛健・誠実明朗・実践奉仕」の校訓のもと、

これまで1,916名が巣立ち、現在75名が在籍。

閉校に至る経過とこれまでの分校の歩みを振り返るほか、

生徒は最後の1年をどのような気持ちで過ごすのかを

生徒会長のインタビューを交えてレポートします。

山形県立置賜農業高等学校飯豊分校は、
2013年3月で閉校します。

六月五日
曜日
土
当番

写真 / 3年教室

閉校に至る経過とこれから

平成17年3月、山形県教育委員会は、高校教育の在り方について「中学校卒業者数の減少」「社会の変化」「生徒の多様化」などを考慮して県立高校教育改革実施計画を策定しました。

計画の中には、平成20年度から23年度の間、山形県立置賜農業高等学校飯豊分校の入学者募集停止が盛り込まれました。

町としては閉校を重要案件として捉え、山形県教育庁へ、分校が担ってきた農業分野と地域の役割、各方面から得ている高い評価などを訴え、存続を要望してきました。

この間、山形県教育委員会、町、学校による意見交換や地元説明を経て、計画は数度の改訂が行われました。しかし、分校統廃合が白紙に戻ることはありませんでした。

町として、少子化の情勢、校舎の耐震性が無いことなどを総合的に判断し、統合止むなしの判断に至りました。

飯豊分校は、平成25年3月で閉校となり、4月から川西町にある本校と統合します。統合後本校で学ぶこととなる在校生の不安解消に向けて、交流・学習事業などが行われます。

また、校舎と敷地は町の所有です。閉校後の利活用について町職員による検討委員会が立ち上がりました。皆さんのご意見を基に、今後更に検討を重ねます。

■閉校後の利活用

閉校後の校舎・敷地・設備などの利活用について、皆さまのご意見やアイデアをお寄せください

◆募集締め切り

8月20日(月)

◆提出方法

- ・広報挟み込みの専用はがき
- ・町ホームページの専用ページ

◆提出先

役場総務企画課 ☎72-2111(内線227)

■閉校記念企画

○校舎公開ウィーク

校舎をじっくり見ていただけるように校舎を公開します

◆日時

8月6日(月)～8月12日(日)
10:00～15:00

◆場所

飯豊分校

◆予約不要

◎申込・問合せ先 飯豊分校総務部・西山 ☎72-2244

○閉校記念式典

◆日時

1月26日(土)
・式典 10:00～10:40
・音楽会 11:00～12:00

◆場所

町民総合センター「あ～す」

◆要予約

12月5日(水)まで申込みください



最後までいつもと同じ分校生活

生徒会長 堀越愛美

昨年、当時の生徒会長に後を引き継いでみないかと言われました。分校が今年度で閉校になることを知っていた私は、正直、会長を引き受けることの責任の重さを感じました。それでも、一緒に生徒会活動に取り組んできた先輩が、最後の生徒会長の役を私に託してくれたことの喜びが勝り、会長に立候補し当選しました。

今年度の学校行事の全てに「最後」が付きます。最後の入学式、最後の運動会、やがて迎える最後の登校日。毎日が閉校に向かうカウントダウンのようです。

でも、最後だから特別なことをするのではなく、最後まで平常心で学校生活を送りたいです。分校生活に特別なじゃない回なんて無いんです、毎日が特別な1日なんです。

■諸 情 報

所在地	樺2800番地
校長	岸 順一
学科	農 業 科
学科別 教育目標	農業および農業関連産業に貢献できる人材を育成する
生徒数 平成24年 7月1日時点	1年生32名 2年生15名 3年生28名
進路状況 平成23年度卒 17名の内訳	就職13名 進学 4名
近年の 卒業生数	19年度24名 20年度12名 21年度22名 22年度17名 23年度17名

■「飯豊分校」64年間の主な出来事

昭和 23年 3月	□山形県立豊原高等学校設置の許可を受ける
5月	□5月3日、旧豊原村役場を校舎として開校（創立記念の日とする）
27年 4月	□設置学科を定時制普通科・農業科・家庭科とする
28年12月	□樺に校舎落成
30年 4月	□山形県立飯豊高等学校と改称
36年 2月	□定時制普通科募集停止
37年 3月	□定時制農業科・家庭科募集停止 □山形県立置賜農業高等学校飯豊分校併置（定時制農業科・家政科を設置）
38年 4月	□全日制家政科募集（翌年3月募集停止）
39年 4月	□山形県立置賜農業高等学校飯豊分校に完全合併する
40年 3月	□山形県立飯豊高等学校最後の入学生（農業科・家庭科）が山形県立置賜農業高等学校飯豊分校第1回卒業生として卒業
46年 3月	□定時制課程農業科・生活科募集停止
4月	□全日制課程農業科設置
49年 3月	□定時制課程農業科・生活科最後の卒業式 □全日制課程農業科第1回卒業式
平成 10年 9月	□創立50周年記念式典
25年 4月	□山形県立置賜農業高等学校に統合

飯豊町消防操法大会

2012.6.24/町民総合センター「あ～す」



勝者、敗者は紙一重

ハイレベルな争い

6月24日、あ～す駐車場を会場に、町消防操法大会が行われました。

競技は、小型ポンプの部、小型ポンプ積載車の部、ポンプ車の部の三種目。合わせて10チームが出場し操法技術を競い合いました。

出場チームは大会に向け、消防飯豊分署から指導を受けながら技術を研鑽してきました。各チームの練習は、仕事などの都合で、早朝や夜、休日になることが多く、限られた時間のなかひたすらに練習に励んできました。

大会当日、練習の成果を余すところなく発揮できたチーム、思いもよらないアクシデントに見舞われたチームなど、競技終了後の選手の様子は様々。会場からは、選手の頑張りをたたえる惜しみない拍手が送られていました。

各種目の優勝チームと小型ポンプの部の準優勝チームは、7月8日、西置賜消防本部(長井市)で開催される西置賜支部大会に出場します。西置賜行政組合の木村豊吉消防署長は閉会の講評の中で「支部大会に向けてさらに成長し、好成績を収めることを期待します」と選手を激励しました。(支部大会の結果は次号でお知らせします)



仲間のエールを背に受けて全力疾走



本番直前、選手は最終確認に余念がない



堂々とした選手宣誓

小型ポンプの部優勝

第4分団第5部第1班

- 指揮者／高橋弘一さん
- 1番員／横山一美さん
- 2番員／横山翔さん
- 3番員／高橋勉さん
- 補助員／佐藤政義さん



ライバルは過去の第4分団第5部第1班

私たちの班は、8年前と4年前に本大会に出場し、優勝しました。当時の先輩方を超えることが優勝につながると考え、日々練習を積んできました。

西置賜支部大会まで持ち味のスピードをさらに強化し、ベストタイムで優勝を目指します。(指揮者・高橋弘一さん談話)



下車後、最短距離を最速で移動する選手



何度も練習したホースの結合。一発で決める



ホースの湾曲の美しさが放水速度を左右する



支えてくれた仲間への感謝を忘れない選手

小型ポンプ積載車の部優勝

第1分団第2部第1班

- 指揮者／遠藤弘志さん
- 1番員／手塚裕樹さん
- 2番員／石川朋幸さん
- 3番員／島貫雅彦さん
- 4番員／石山大介さん
- 補助員／佐藤俊輔さん



積み重ねた練習は裏切らない

1カ月間、平日は毎朝5時から練習してきました。各選手が優勝を意識した質の高い練習を繰り返した結果、スムーズな動作と放水につながったと思います。

今日の操法を振り返り、西置賜支部大会ではより高いレベルの操法を披露し上位に食い込みます。(指揮者・遠藤弘志さん談話)

ポンプ車の部優勝

第4分団第3部第1班

- 指揮者／安部一博さん
- 1番員／細谷光宏さん
- 2番員／安部悟さん
- 3番員／横山陽平さん
- 4番員／菊地正文さん
- 補助員／小野誠庸さん



チームワークで掴んだ勝利

練習では仕事の都合で選手がそろわないことも多々あり、控えの選手などが欠けた番員に代わって練習を積んできました。多くのチームメイトの支えのおかげで優勝できました。

西置賜支部大会では、小型ポンプ積載での優勝経験を生かし、ポンプ車でも優勝し、2階級制覇します。(指揮者・安部一博さん談話)

練習した日々は裏切らない。

飯豊町振興審議会

計画から実行へ

6月20日、20名に町振興審議委員の辞令が交付されました。振興審議会とは「町長の諮問に応じ、飯豊町振興計画の策定、変更、その他その実施に関し、必要な調査及び審議をする」機関で、任期は2年です。

平成22～23年度は、町総合計画の策定に向けた審議がなされました。今期は計画に基づいたアクションの年となります。今期の抱負を齋藤会長に伺いました。



町振興審議会長
齋藤 徹
(東部)

振興審議委員の紹介 (敬称略)



田林 義則 (中) 細谷 芳弘 (中) 土屋 光栄 (萩生)

地区別計画を重要視

前期に引き続き、会長職に選任いただき責任の重さを感じると同時に、決意を新たにしております。

第4次総合計画は、町の長期的なまちづくりの方向性を示す計画として策定されました。今期は行動が求められます。従来取り組んできた事業に加え、計画に基づいた新たな事業展開を期待しています。

私が重要視するのは、地区別計画の実行です。地域の方々が、自分たちが住む地域の課題や強みなどを把握したうえでまとめ上げた地区別計画。地域への熱い思いが伝わります。

新たな行動には新たな困難が発生すると思われませんが、その先には自分たちが思い描いた地域が待っています。

計画の進捗状況を把握し、適時フォローが行える仕組みづくりの検討を行いたいと考えています。



小浦 千春 (萩生) 手塚 新蔵 (黒沢) 手塚 敬 (黒沢) 松田 忠一 (椿) 小川 治子 (椿) 山口 順之 (椿) 高橋 エミ (高峰) 小川 浩憲 (高峰)



渡部 かおり (手ノ子) 田中 俊昭 (手ノ子) 山口 政司 (小白川) 渡部 雄市 (小白川) 米野 斉巳 (東部) 横澤 寧子 (東部) 鈴木 るみ (中津川) 安部 学 (中津川)

問合せ先 役場総務企画課総合政策室 ☎72-2111 (内線226・227・228)

第18回

町民スポーツフェスティバル

スポーツに親しみ、人々との交流や健康づくりを推進するため町民スポーツフェスティバルが開催されます。

4年に1度、夏のオリンピックの年に開催している町民スポーツフェスティバル。前回は雨で中止となり、今回は8年ぶりの開催です。町最大のスポーツの祭典は、地域の団結力を示す絶好の機会です。

Date & Place

●開催日

7月22日(日)

●場所

町民スポーツ公園
(飯豊中学校グラウンド)

Time Schedule

Program

●日程

開会式 8:30
競技開始 9:00
競技終了 11:50
閉会式 12:00

Start	種目	種別
9:00	◇夫婦道	チーム対抗
9:15	◇ゲート・ゴルフリレー	チーム対抗
9:30	◇チーム輪～区	チーム対抗
9:45	◇僕が冒険王！宝探し！	就学前の児童
10:00	◇まり入れ競争	チーム対抗
10:25	◇綱引き競争	チーム対抗
11:00	◇バランスボールリレー	チーム対抗
11:15	◇キララ☆体験	オープン
11:30	◇No.1美脚決定戦！ 地区対抗リレー(女子の部)	チーム対抗
11:45	◇No.1健脚決定戦！ 地区対抗リレー(男子の部)	チーム対抗

問合せ先 役場教育文化課生涯学習振興室 ☎72-2111 (内線160・162)

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線225



中津川小中学校ワラビ採り

こっちの方に出ている

6月7日、宇津沢ワラビ園で、中津川小中学校の児童生徒、保護者など約30名によるワラビ採りが行われました。中学3年生は、小学校1年生からワラビ採りをしているためキャリア9年。下級生をワラビが出ているポイントに案内したり、採り方を指導していました。1年間の山村留学生として中津川で暮らしている中学2年生の邊田季^{へたみり}さんは「急な斜面を上り下りするのは大変だけど、美味しいワラビを見つけるのが楽しい」と話してくれました。

町建設組合による包丁研ぎボランティア

冴える技、光る刃先



6月17日、町内5会場で、町建設組合による包丁研ぎのボランティア活動が行われました。組合員は住んでいる地域の会場に分かれ、持ち込まれた包丁を無料で研いでいました。6年ほど前から始まった同ボランティアは、徐々に地域に認知され、昨年は1会場あたり約60本の包丁が持ち込まれました。大工歴42年の舟山新二郎さん(中)は「プロとして、全ての包丁を抜群の切れ味に研いでみせます」と話していました。

子育て研修会

嬉しい、楽しい、親子で運動



6月16日、町民総合センター「あ〜す」で、町保育研究会と子育て支援センターによる「子育て研修会」が開催されました。子どもと保護者を合わせ約150名が参加しました。保護者たちは歌に合わせて子どもを抱きしめたり、膝の上に子どもを乗せて舟あそびをしたりと、楽しくスキンシップを図りながら運動をしていました。笑顔と笑い声が絶えない研修会となりました。



飯豊型ペレットストーブ説明会

エコで温かペレットストーブ

6月20日から28日にかけて、町内各地区公民館において、飯豊型ペレットストーブの説明会が開催されました。同ストーブは、飯豊産ペレットを効率よく燃焼させる工夫のほか、温風が足元から吹き出すこと、FF式で高气密住宅での使用にも向いていることが特徴です。説明会では、製品紹介、町や県の設置費補助制度とエコポイントの説明がありました。参加者の中には以前からペレットストーブを使っている方もいて、飯豊型の性能の良さに驚いていました。

さわやかクラブと手ノ子幼稚園児の交流

餅が手にくっついた～



6月28日、西部地区公民館で、さわやかクラブ(井上朝子会長)と手ノ子幼稚園児による交流会が行われました。交流会は夏と秋の年2回行われ、夏は郷土料理の「つの巻」づくりをします。園児たちは、クラブ員の手ほどきを受けながらつの巻きづくりに挑戦。餅が手にべったりと付いてしまう園児もいましたが、自分の分と家族へのお土産分をつくりあげて満足げな笑みを浮かべていました。

心を育む給食週間

酪農家が食と命の授業



6月25日、添川小学校で、心を育む給食週間の一環として酪農家の高橋実^{みのる}さん(下川原)による授業が行われました。牛のこと、酪農家の仕事とともに、食と命のつながりについて「いただきますは、命をいただくこと。亡くなった命、育ててくれた人、作ってくれた人への感謝を忘れてはいけません」と話されました。子どもたちは、牛と真剣に向きあう高橋さんの重みのある言葉に最後まで集中して聞き入っていました。



新TSS式汚泥消化システム完了

微生物の働きで処理コスト削減

6月30日、中浄化センター(黒沢)で、新TSS式汚泥消化システムの完了にともなう現場説明会が行われました。本システムは、汚水処理の過程で発生する汚泥などを微生物が消化分解すると共に、処理後の水を毛管現象を利用して蒸発させるシステムです。従来行っていた汚泥の引き抜きや処分が不要となり、大幅なコスト削減が図られます。参加者からは、冬期の消化分解力、処理後の水質、蒸発時の臭気など多くの質問がありました。

まちかど



スナップショット

「まちかどNEWS」で紹介しきれない地域
のできごとを1枚の写真でご紹介します



6/17

手ノ子落合地区テレビ共同受信施設整備完成祝賀会（落合公民館）



6/16

国体県予選会兼東北総体県予選会「山岳」（町民スポーツセンター）



6/21

子ども芸術観賞教室（あ～す）



6/20

親子エクササイズ教室「コアキッズ体操」（こどもみらい館）



6/17

東部地区公民館長杯グラウンドゴルフ大会（添川小学校）



6/28

添川・手ノ子・中津川小学校6年生集合学習会（添川小学校）



6/23

第30回ゆり将棋大会（中部地区公民館）



6/23

置賜地区青少年育成連絡協議会、置賜社会教育振興会合同研修会（東部地区公民館）



6/30

町PTA連絡協議会研修会「ファミリーコンサート」（あ～す）



6/28

置賜地区商工会女性部若手後継者等育成事業（源流の森）



6/28

ほのぼのサロンお楽しみ会（東部地区公民館）



①…1位、②…2位、③…3位、④…4位、
⑤…5位、⑥…6位、⑦…7位、⑧…8位

◆国民体育大会山形県予選会・東北総合体育大会山形県予選会

◇山岳競技少年女子

①國分琴絵

◆山形県卓球選手権大会

(下記3選手は全日本卓球選手権大会へ出場)

◇ホープス女子シングルス

⑤後藤志帆

◇カブ男子シングルス

⑤加藤誠惟

◇バンビ女子シングルス

⑧佃千里

◆西置賜地区中学校体育大会

(すべて飯豊中学校)

【団体】

◇野球③

◇ソフトテニス女子②

◇卓球男子②

◇卓球女子①

◇柔道男子②

【個人】

◇ソフトテニス

女子ダブルス③遠藤あおい・加藤早紀

◇柔道

50kg級③伊藤政也

55kg級②嶋貫雄大③渡部拓海

60kg級②伊藤拓馬③今野拓海

③塚田朝陽

66kg級③高橋慎吾

73kg級②山口勇毅

81kg級②山口拓毅

90kg級①太田渉

◇卓球

男子③加藤宏基

女子①加藤由季乃②斎藤華南

◇水泳

男子100mバタフライ①志田龍星

男子200mバタフライ①志田龍星

◆西置賜地区陸上競技大会

(すべて飯豊中学校)

○男子

1年生100m③伊藤政也

400m③伊藤篤

1年生1500m②舟山拳人

110mハードル①鈴木謙斗

低学年400mリレー②梅津雅治・伊藤政也・疋田侑聖・伊藤篤

4種競技③渡部翼

走り高跳び①渡邊俊輝③鈴木大地

走り幅跳び①渡邊俊輝

○女子

2年生100m③舟山愛彩

1年生1500m②佐藤里香

100mハードル③舟山莉央

低学年400mリレー③今野瑞穂・梅津美空・志田かな・舟山愛彩

4種競技③加藤知

走り幅跳び③鈴木茜紗美

砲丸投げ②菊池あゆみ

○男女総合③

◆西置賜陸上競技選手権大会

○小学生男子

4年生100m③鈴木琉生(第一小)

5年生100m②舟山奏(第二小)

走り幅跳び①尾形達也(第二小)

○小学生女子

走り幅跳び①遠藤美鈴(第一小)

○中学生男子

1年生100m②伊藤政也(飯豊中)

1年生800m①舟山拳人(飯豊中)

3000m③鈴木春記

◆財松坂世紀記念財団

奨励者／いいで歴史考古の会

◆山形県少年補導員連絡会

功労者(県個人)／大城清

敬称略



飯豊町に着任してからあつという間に二ヶ月がたちました。最近では、ワラビ採り、ゆうゆうクラブのお手伝い、牛のお世話などの活動をしています。初めは興味本位で牛へのエサやりを体験していました。が、どんどん牛の愛らしさに魅かれていきます。こんなに間近で牛を見るのは初めてで、牛のクリクリした大きな瞳や細い様でガッチリしている体型、一生懸命に草を食べる姿など見るものすべてが新鮮です。作業の間には様々な

発信②
広がるつながりが
毎日の励み



佐々木 大依
出身地/岐阜県笠松町

緑のふるさと協力隊

通信

お話を聞くこともでき、毎日が発見の連続です。きつーいと思うこともあります。畜産共進会、黒べこ祭り、子牛市場など牛を通して様々な体験をさせていただくたびに勉強になることが多く、地域の方とのつながりが少しずつ広がっていることも活動の励みになります。中津川の生活にも慣れ、毎日の生活リズムが整ってきました。朝早く起きることへの抵抗もなくなり、一日のスタートをとっても気分良く始めることができます。今過している一日一日を大切に、限られた時間の中で、少しでも多くの方に協力隊のことを知っていただけるように積極的に活動していきたいと思っています。緑のステッカーが貼られた車を見かけたら、気軽にお声がけください！

直伝おふくろの味



冷めてもおいしい

なすのペペロンチーノ

【材料】(4人分)

◇長ナス	4本
◇ニンニク	2片
◇鷹の爪	1本
◇オリーブ油	大きじ3杯
◇塩	小さじ $\frac{1}{3}$ 杯

【作り方】

- ①長ナスのヘタを落として、厚さ1センチの輪切りにする。
- ②ニンニクは薄切りに、鷹の爪は種をとり除き輪切りにする。
- ③フライパンにオリーブ油と②を入れ弱火で炒める。香りが立ったら塩と長ナスを加えて中火にして炒める。ナスに火が通ったら出来上がり。

味付けの濃さを変えると
ご飯にもお酒にも合います

東部地区
食生活改善推進員
後藤信子さん

ナスの調理法はパターンが決まりがちで、旬を迎える頃には食べ飽きてしまうことが多々あります。旬の野菜を、飽きずに美味しく食べるために考えた料理です。冷たくなっても美味しさは変わらないので多めに作っておけます。調理のポイントは、火加減です。強火で炒めるとニンニクが焦げたり、ナスの色が悪くなったりします。アレンジとして、長ナスの代わりにズッキーニを使用して美味しく思えます。味の濃さは、食べる方の好みに調整してください。

この料理は使用する食材と調味料が少なく、簡単に短時間で調理できます。普段料理をされない方も挑戦してみたいかがでしょう。



こどもみらい館の予定表 (7月・8月の日程)

7月20日(金) 10:30～	親子リトミック
25日(水) 10:30～	親子交通教室
27日(金) 10:00～	タッチケア
8月1日(水) 10:30～	おはなし広場
3日(金) 10:30～	保健師さんの指導
4日(土) 10:30～	ブックスタート
8日(水) 10:30～	かんがるー広場

親子リトミック

7月20日(金) 10:30～
こどもみらい館

講師：小松伸子先生

体と五感で音を感じて、動きで表現。親子で楽しみながら、感じる心と表現力アップ。要予約。

episode

子育て応援 談

kosodate
ouendan

家族と一緒に楽しい食事 「グズった時には褒めてみて」

娘が母親になり子育て真っ最中。今の一番の悩みは食事についてのようだ。離乳食までは何とか順調だったが、幼児食になったとたん食べなくなってしまった。一口食べて吐き出す、見向きもしないなど、そのたびにイライラしている。そんな娘を見て私も同じ悩みがあったことを思い出す。特に朝の忙しい時は「もう食べなくていい」と叱ってしまうことも。ストレスが溜まると、いつもは笑えるイタズラにもきつく反応してしまい、後で反省していた。

叱るよりも褒めること。一口食べたら褒め、たくさん食べたら褒め、子どもと一緒に喜ぶと子どもは笑顔に。「おいしいね」の言葉に「うん、うん」とうなづき、食べる量も増え、苦手な物も少なくなってくる。無理強いせずに、彩り・盛り付けを工夫し量を加減する、そして何より話しかけながら家族で楽しく食事をするのが一番。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

やまねこせんせいの なつやすみ

末崎茂樹/作・絵 ひさかたチャイルド

やまねこせんせいは、森のみんなとキャンプに出かけました。その夜、みんなを怖がらせようと、海ぼうずの話をしたのですが…。ゆかいなしかけ絵本です。



児童図書

こおり たくさんのふしぎ傑作集

前野紀一/文 斉藤俊行/絵 福音館書店

インクを水に溶かして凍らせると、なぜインクと水はわかれて固まってしまうのか？水だけで固まるうとする氷のふしぎな性質から、地球と氷の関係をやさしく描きます。



一般図書

クローバー・レイン

大崎梢/著 ポプラ社

過去の人とされていた作家のすばらしい原稿を手にした若手文芸編集者。本として読者に届けるため、多くのハードルを越え奔走する。



一般図書

悩めるママに贈る心のヒント

子育ての本音スケッチ

大日向雅美/監修 NHK出版/編 NHK出版

初めての子育ては、毎日が森の中で迷い、立ち尽くすようなもの。「赤ちゃんと私」「夫と私」「ママ友と私」などに分けて、ママが歩み出す手がかりを紹介します。

夏休み読書感想文コンクール

課題図書・指定図書入りました！

全国課題図書(すべて)、YBC指定図書(一部)

●開館時間 午前9時～午後6時(5月～10月)

※土・日曜日は午前9時～午後5時まで

●休館日 毎週月曜日・祝日

●問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



川柳

めざみの里川柳会

- ◆会長／手塚悦郎さん(萩生)、雅号：手塚白峰
- ◆会員／22名
- ◆練習／2カ月に1度の例会と各種大会でお互いに講評し上達を目指す
- ◆団員募集対象／川柳に興味のある方なら、

●めざみの里川柳会への入会などのお問い合わせは、手塚悦郎会長まで☎74-2248

年齢・性別・住所問わず入会可

◆ピーアール

川柳とは、政治・経済・文化・自然など社会一般を題材として、読み手の思いや考えを5・7・5の17文字で表す短い詩のことです。俳句と違い季語は必要ありません。

めざみの里川柳会は、5年ほど前に町内5つの川柳会が合併して設立しました。例会や大会を開催すると共に、ゆりの時期には第一小学校で子どもたちへの指導もしています。「どれだけ多くの方が17文字に込めた思いに共感していただけるかが川柳の難しさであり奥深いところですよ」と、この道61年の手塚会長は話します。



手塚会長にとって川柳とは…

人生の
歴史を綴る
五七五

◀手塚悦郎さん

「三つのカメラ」

趣味は何ですかと聞かれることがある。散歩と新聞、などと答えて相手をがっかりさせたりする。散歩や新聞を読むのが趣味というなら無趣味に等しい。

それなら何かあるのか、ある。カメラである。あえて写真とはいわない。写真には極端な出来不出来があり、狙い通りの仕上がりがりとなつたものはこれまで数点しかない。

露出を絞れば被写界深度の範囲は広がり、ピントの合う幅が深まる。露出を開放すれば被写界深度は極端に狭まりピントを合わせた距離以外はみなボケる。同じ感度なら露出を絞ればシャッタースピードは遅く、絞りを開放すればシャッタースピードは速くなる。人物像は絞り開放が基本で動きの早いものは千分の一秒などとシャッタースピードを優先する。望遠になるほど被写界深度は狭く、広角になれば深度は深まる。目の前の被写体をどう撮るか瞬時に判断する。撮影の意図によって同じものでもまるで別物のように仕上がるのが写真の醍醐味であり、カメラの面白さである。

連載 随想 町長の思ふ歩き

37

後藤 幸平

飯豊町のまちづくりをどうするか、三年がかりの勉強会を経て一つの結論を得た。都会で働く人達に飯豊の暮らしを体験してもらおう、住民との対話と交流で村も都会も元気になる旅を企画しようということになった。旅行代理店と町と地域が連携して農山村体験プログラムを作る。まず旅行代理店の中堅社員が三十数名、飯豊町に来訪し三泊四日の日程で研修活動を実施した。

研修初日の挨拶で「三つのカメラ」で撮影して欲しい旨を伝えた。一つは「美しい村」を撮るカメラ。二つ目は「苦悩する村」を、三つ目は「よみがえる村」を撮るカメラである。日本の美しいむらコンテストで最優秀賞を受賞した飯豊も今は過疎化と少子化に悩む。その現実の中から課題点を梃子に将来展望を描き出したい、力を貸して欲しいと。

「美しい村」は広角で、「苦悩する村」は望遠レンズでの撮影か。そして、新しい可能性を描く「よみがえる村」は、どんなレンズでどう撮ることになるか、楽しみである。

Karte ⑬

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の
テーマ

- ・野菜
- ・ストレッチ



足りないのは「野菜」

平成22年度に山形県が実施した「山形県民健康・栄養調査」により、県民の野菜不足が明らかとなりました。野菜は一日350g（緑黄色野菜120g、そのほかの野菜230g）以上食べることで健康を保つことができるといわれています。調査の結果、実際に350g以上を食べていたのは50歳代だけでした。一番少なかったのは20歳代で、なんと目標量よりも100g近くも少ないことがわかりました。

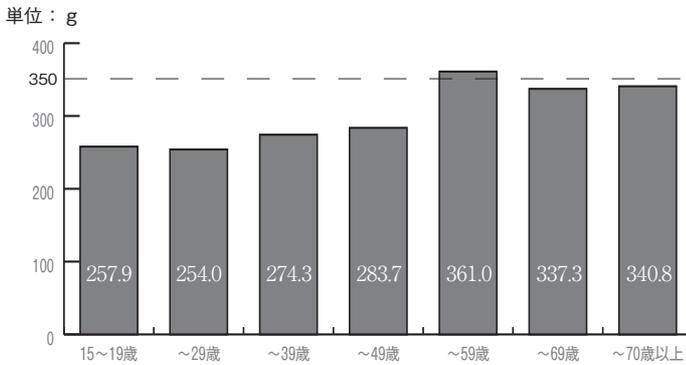
野菜が必要な理由

野菜は、生活習慣病やがんを予防して、健康を維持する上で欠かせない栄養素をたくさん含んでいます。3大栄養素（糖質、タンパク質、脂質）の働きを助けて代謝機能、免疫機能、抗酸化作用を活性化させ体を守ったり、体の組織をつくる大切なビタミンやミネラルの供給源となります。ビタミンやミネラルは体内ではつくられないため、食物から摂取しなければなりません。また、野菜に豊富な食物繊維は、スムーズな排便や有害物質の排除、コレステロールの低減などに役立つほか、腸内の善玉菌を増やして免疫力を強化する働きもあるのです。

旬の野菜を食べる

最近ではほとんどの野菜が年中食べられるようになり、旬が分からなくなったりつづがあります。しかし、旬の野菜は、食べれば一番おいしく、栄養価が最も高いのです。さらに、旬の野菜にはその時々体調を整える良さがあります。例えば、気温が上がる夏場は、夏野菜が体を冷やし、逆に冬野菜は体を温めてくれることなどです。旬の野菜を上手に取ることが健康を保つには大切なことです。

野菜摂取量の平均値

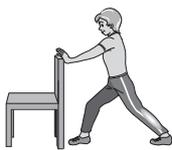


「山形県民健康・栄養調査」より

ストレッチ

運動を習慣にするには、毎日続けることが肝心です。1回の運動時間は短くても、決まった時間に毎日実施することで、日課となります。5回シリーズで「家でできる簡単運動」をご紹介します。第1回はストレッチです。しっかりと体をほぐしてから運動を始めましょう。

3. アキレス腱のぼし



- ①足を前後に開き、胸を張る
- ②後ろ足のかかとを床に押し付ける
- ③反対側も繰り返す

1. 脚うらのぼし



- ①イスに浅く座る
- ②片足を前にのぼす
- ③胸を張って、上体を前に倒す
- ④反対側も繰り返す

4. お尻のぼし



- ①片足を組んで座る
- ②組んだ足のつま先側に体を倒す
- ③反対側も繰り返す

2. 脚おもてのぼし



- ①つま先、膝を前に向けて広めに足を開く
- ②胸を張り、腿の前側をのぼす
- ③反対側も繰り返す

厚生労働省「介護予防マニュアル」より

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

スズメバチなどの
駆除について

スズメバチなど攻撃性の高い蜂が発生する時期となりました。蜂の巣が作られた場合、その建物・土地の所有者または管理者が責任を持って駆除することになります。駆除できない場合は、専門の養蜂家に依頼してください。料金はそれぞれにお問い合わせください。

◆町内の養蜂家

- 土屋清蔵さん(萩生) ☎72-2526
- 佐藤利浩さん(手ノ子) ☎75-2218
- ◆問合せ先/役場住民税務課生活環境室 ☎72-2111内線131

B型・C型肝炎夜間検査の
ご案内

肝臓週間にともないB型・C型肝炎の夜間検査を行います。

- ◆日時/7月23日(月) 9:00~19:00
- ◆会場/置賜保健所(米沢市)
- ◆内容/血液検査(結果は1~2週間後)
- ◆その他/予約不要、匿名、無料
- ◆問合せ先/置賜保健所地域保健予防課感染症予防担当 ☎0238-22-3002

狩猟免許試験の
お知らせ

- ◆期日/8月24日(金)
- ◆会場/村山総合支庁(山形市)
- ◆試験区分/○網猟免許 ○わな猟免許
○第一種銃猟免許 ○第二種銃猟免許
- ◆受験資格/試験当日20歳以上で山形県内に住所を有している方
- ◆申込期間/7月23日(月)~8月10日(金)
- ◆申込書/県庁みどり自然課および各総合支庁環境課で配布。山形県ホームページからもダウンロード可
- ◆合格発表/試験当日会場で発表
- ◆申込・問合せ先/環境エネルギー部みどり自然課 ☎023-630-3084

記帳・帳簿などの
保存制度対象者拡大

平成26年1月から、記帳と帳簿書類保存の対象者が拡大されます。

- ◆対象となる方/事業・不動産・山林所得を生ずべき業務を行うすべての方。
※所得税申告の必要が無い方も含む
- ◆記帳する内容/売上げなどの収入金額。仕入れやその他の必要経費に関する事項
- ◆帳簿などの保存/上記の帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります
- ◆保存期間
◇7年保存
・収入金額や必要経費を記載した帳簿
◇5年保存
・業務に関して作成した上記以外の帳簿
・決算に関して作成した棚卸表そのほかの書類
・業務に関して作成し、または受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類

◆問合せ先/長井税務署 ☎84-1810
知的財産総合支援窓口の
ご案内

特許や商標などの知的財産に関する悩みや課題の解決を支援します。

- ◆相談内容/○特許や商標などの出願手続き方法や費用 ○先行する技術の調査方法 ○自社技術の保護手段 ○知的財産での保護を図りながらの地域ブランド確立
- ◆相談専用窓口
ナビダイヤル ☎0570-082100
- ◆問合せ先
一般社団法人山形県発明協会
☎023-644-3316

めざまの里まつり2012
WA踊り参加団体募集

めざまの里まつりでは、今年もWA踊りを開催します!参加希望チームの代表者の方はお気軽に「あ～す」へお問合せください。

- ◆日時/9月1日(土)18:00~19:00予定
- ◆要件/1チーム10名以上
(町内外を問いません)
- ◆会場/町民総合センター「あ～す」東側駐車場
- ◆特典/WA踊り参加者限定の豪華抽選があります
- ◆申込方法
電話で下記まで申し込みください
- ◆申込締切/7月27日(金)
- ◆その他/今年度は「めざま音頭」に加え「花笠音頭」も取り入れる予定です。8月上旬に、申込みいただいた代表者の方々と練習体制や実施方法などを協議します。
- ◆申込・問合せ先/町民総合センター「あ～す」 ☎72-3111

消防学校1日防災体験入校の
ご案内

- ◆日時/7月29日(日)10:00~15:00
- ◆場所/山形県消防学校(三川町)
- ◆対象者/小学生とその保護者
※先着100名
- ◆体験内容/○消防ポンプ自動車・救急車乗車体験 ○放水体験 ○はしご登り体験 ○地震体験 ○煙避難体験など
- ◆参加費/1人500円
- ◆申込期間/7月13日(金)~7月25日(水)
- ◆申込方法
電話で下記まで申し込みください
- ◆申込・問合せ先/
山形県消防学校 ☎0235-66-2022
防災学習館(土・日) ☎0235-66-4626

こせきのまど
戸籍の窓

(6月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名
萩生 鈴木 敬一さん
(長井市 高橋 洋子さん)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親
黒沢 佐藤 莉桜ちゃん (孝博 博か
添川 山口 大河くん (龍祥 馬子
椿 安部 芭月ちゃん (善通 香
萩生 後藤 颯太くん (幹雄 由美子
萩生 小松 楓奈ちゃん (匠理 恵
小白川 高橋 空真くん (啓り さゆり
萩生 坂尾 蒼大くん (幸成 成みはる)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢
萩生 石原 伊藤 きみゑさん 96
椿 坂下 大石 不二男さん 72
岩倉 岩倉 平山 きくさん 96
黒沢 坪沼 横澤 よねさん 79
添川 昭和 船山 文二郎さん 87
手ノ子 町下 竹田 武雄さん 82
椿 財津堂 松村 利喜助さん 89
椿 厚生 後藤 信一さん 81

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		6月分 () 内は対前月比	
世帯数	2,368 (-1)	転入	7
人口	男 3,869 (-2)	転出	10
	女 4,118 (-1)	出生	8
計	7,987 (-3)	死亡	8

◇車に乗り込む時の「ムアツ」とした熱気に夏の到来を実感しています。
この夏、役場庁舎の冷房が変わります。今年3月に設置したベレット焚冷温水機は、夏は冷房機として稼働します。木が原料のベレットを燃やして冷房する仕組みは、全国でも珍しく、県内では2例目。町内産の木から町内でベレットを生産し、町内で使用する。まさにエネルギーの自給自足。自然と調和した循環型のまちづくりの実現に向けて大いに期待しています。
(かつみ)

「明るいやまがた夏の安全県民運動」のお知らせ

夏は長期休暇、レジャー、暑さによる気のゆるみや疲労などから交通事故や水の事故などが多くなります。また、青少年の非行や街頭犯罪なども多くなる傾向にあります。これらの事故を防止し、青少年の健全な育成を図るため、県民総ぐるみの運動を推進し「安全で明るいやまがた」をつくりましょう。

◆期間

7月20日(金)～8月19日(日)

◆運動の重点

○青少年の健全育成と非行防止 ○子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅 ○海・山・川での事故防止 ○街頭犯罪などの防止

◆問合せ先/役場住民税務課生活環境室 ☎72-2111内線132

アイ・サポート相談会のご案内

◆期日/9月14日(金)

◆会場/置賜総合支庁西庁舎(長井市)

◆対象

○矯正視力が0.3未満の方 ○斜視の方 ○視野狭窄、強度近視などのために日常生活や学習に不安を感じている方など、目に関する悩みのある方やその保護者の方など

◆相談料/無料

◆申込締切/7月25日(木)

◆申込方法/下記まで電話で申し込み
◆その他/申込者には後日、相談時間などの詳細をお伝えします

◆申込・問合せ先

山形県立山形盲学校相談・支援室
☎023-672-4116
町健康福祉課福祉室 ☎86-2233

やまがた結婚サポートセンター開設

山形県では結婚支援の総合窓口としてやまがた結婚サポートセンターを開設しました。出会いイベント情報発信のほか個別のお見合い支援等を行います。

◆問合せ先

やまがた結婚サポートセンター
☎023-687-1972、山形県子育て支援課 ☎023-630-2668

おきたま就職面談会のご案内

- ◆日時/7月26日(木) 13:30～16:00
- ◆会場/ランドホクヨウ(米沢市)
- ◆対象者/置賜地域に就職を希望する方
- ◆参加企業/置賜地域に本社または就業場所のある企業50社(予定)
- ◆問合せ先/南陽・高島・川西地域雇用創造推進協議会 ☎0238-43-4552

業務改善助成金制度のご案内

賃金・業務改善に取り組む中小企業の事業主を支援します。

◆支給の要件/下記両方を実施すること

①賃金改善

事業場内で最も低い時間給を4年以内に800円以上とする計画を作成し、1年目に40円以上の引き上げを実施すること

②業務改善

業務改善(賃金制度整備、就業規則作成・改善、労働能率の増進に資する設備導入・研修など)計画を作成し、実施すること

◆支給額/②の業務改善に係る経費の2分の1(下限5万円、上限100万円)

◆問合せ先/山形労働局労働基準部賃金室 ☎023-624-8224

「きれいな川で住みよいふるさと運動」の協力御礼

7月1日(日)の活動に早朝より多くの皆様に作業へご参加いただきました。その結果、河川や道路の清掃など身近な場所の美化活動により、地区全体がきれいで気持ちのよい環境になりました。ご協力に感謝申し上げます。



文化財は、郷土の歴史、民俗、信仰、自然を物語る町の宝。継承し守り続けている人たちがいるから輝く価値がある。



写真／五輪塔や万年塔が並ぶ伊東豊後一族の墓と墓誌

Treasures in Iide Town

22

selection

伊藤豊後一族の墓

昭和59年度町指定文化財（史跡）指定

Interview

守り続ける人たち



伊東豊後守の子孫

伊東直吉さん
(岩倉)

先祖あってこそ我々

先祖から、お墓に使用している石は九州から運んだと聞いたことがあります。また、叔母が伊東家のルーツをたどって九州に行った時に撮った写真を見せてもらったときには、五輪塔や万年塔など岩倉の墓と類似点が多くあり、九州の伊東家とのつながりを強く感じたことを覚えています。伊東家の歴史を後世に伝えたいと思い、平成2年に墓のそばに墓誌を建立しました。

お墓は山すその杉林の中にあります。草木が勢いよく成長するので、草刈りは大変ですが、刈り終りにはご先祖様に岩倉の美しい風景を見ていただいているようで、幸せな気持ちになります。

解説

伊藤豊後一族の墓

岩倉の山すそに伊藤家の先祖の墓碑が数基ある。伊藤豊後はもと、九州日向、鉄肥の城主伊藤修理の弟という。天正15年（1587）秀吉の九州征伐の折、薩摩の島津氏と結んで抗したが、やがて島津氏は降伏、修理は改易、豊後は流浪して岩倉に居を構え豪族として住した。

慶長5年（1600）の最上義光との合戦には、伊藤豊後が18名の家来を引き具して参戦している。ハツ沼の戦いに、10月2日主君の豊後をはじめ家来一党みな討死し、かろうじて山川儀助が豊後の嫡子伊藤日向を擁護して、米沢に引き上げた。直江兼統は豊後守の戦功を賞して嫡子日向に対し知行100石を給し、岩倉において会津境の守備役に任じた。

昭和60年2月、町の史跡に指定された。